

学校だより



平成27年2月13日
尼崎市立尼崎養護学校



3月行事予定



日	曜		下校時刻
1	日		
2	月	卒業生を送る会（中） 体重測定（高）	
3	火	卒業式全体練習（高）	
4	水	入学説明会	14:20
5	木	体重測定（小） (式場準備のため)	13:30
6	金	高等部第44回卒業式	11:50
7	土		
8	日		
9	月	中学部3年生との交流会（高） 卒業生を送る会（小） 体重測定（中）	
10	火		
11	水	卒業式全体練習（小・中）	14:20
12	木	 (式場準備のため)	13:30
13	金	小学部第56回・中学部第55回卒業式	11:50
14	土		
15	日		
16	月		
17	火		
18	水		14:20
19	木	給食最終日	
20	金	修了式（高）	11:50
21	土	春分の日	
22	日		
23	月		
24	火		11:50
25	水	修了式（小・中）	11:50
26	木	春季休業日	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

《今後の予定》
4月
始業式 4/7（火）
入学式 4/8（水）
離任式 4/9（木）
家庭訪問 4/22（水）～
4/24（金）

とうだった？平成26年度 平成27年度に向けて 変わる尼養

2月に入り、尼崎養護学校では1年間を振り返る時期にさしかかりました。

○児童生徒に対する教育活動について

○年間の行事、日々の時間割、先生の研修等様々な点について今年度を振り返り、平成27年度に向けての取り組みを考える時期です。学校に関わる人たちの意見や保護者からの学校評価を参考にしながら議論します。

4月に新入学生が加わり、48名という「元気の輪」でスタートした尼崎養護学校。5月の体育大会や11月の尼養祭でも、児童生徒のつくる大きな「元気の輪」ができ、応援に駆けつけて下さった保護者をはじめ、教育関係者、地域の方々に「元気の輪」を感じていただきました。もちろん身近な所でもたくさんの「元気の輪」がありました。高等部の職場実習では、生徒一人一人のことを一生懸命に考え受け入れていただいた事業所など関係の方々。児童生徒が居住する市内の学校で一緒に活動する居住地校

交流を一緒に悩み工夫しながら受け入れていただいた小中学校の皆さん。学校の運営や教育のあり方に忌憚のないご意見を寄せていただいた学校評議員の方々等、数え上げればきりがなほどの「元気や支援の輪」で溢れています。

輪の中にいるのは尼崎養護学校であり、その中心にいるのは児童生徒一人一人です。学校とつながる皆さんからの様々なご支援を、児童生徒の確かな成長へと結びつけていかなければなりません。

学校は児童生徒に学びを提供し成長させる場です。その使命を私たち教職員が自覚し、具体的な指導を通じ、果たしていかなければなりません。まとめの時期として更にみのりの多い教育を提供していきたいと思ひます。そして「元気の輪」や「支援の輪」がこれからも大きく膨らんでいような学校に育てていきたいと感じています。

卒業写真撮影

今週は各学部の卒業学年の 写真撮影がありました。全員 揃いの紋付袴でピシッと決めていた小学部6年生の男たち。ブレザーやスカート、そして、ネクタイ等で大人の雰囲気を感じさせていた中学部・高等部の3年生。『はいポーズ』の言葉が繰り返される中、動かぬようにじっとポーズを取っていた姿はさすがです。

保護者の皆さん。写真の仕上がりをお楽しみに。

本校玄関に雛飾り

立春・節分が過ぎた今週初め、校務員さんが玄関にひな人形を飾ってくれました。日本は四季のある国。その季節感や、伝統的な文化を感じることはとても大切だと思います。

お寄りの節は、ご覧下さい。

がんばれ！児童会役員立候補者



平成27年度の児童会役員に立候補した3名。

- ・上木 望愛さん（児童会 会長候補）
- ・末吉 美ノ梨さん（児童会 副会長候補）
- ・当真 悠生くん（児童会 副会長候補）

1年間務めなければならぬ大変な役割だけれど、しっかりとやり遂げてくれる3人です。そして、3人を支えるのは小学部の皆さんです。お願いします。

契沖顕彰短歌大会

2月1日 第12回契沖顕彰短歌大会表彰式において高等部2年の小林純奈さんが『山の井賞』を受賞しました。これは最終選考まで残った作品に贈られる賞です。

児童生徒から一般社会人と幅の広い年齢層から作品を募り、様々な年代の人々に短歌を通して、感動を与え、その感動が人々をつなぐ絆となり、今後も地域文化のさらなる発展につながる事を願い、毎年開催されています。受賞おめでとう！

木漏れ日 蝉しぐれ
無邪気にはしゃぐ 続く散歩道
あみとむしかご
小林純奈

